

くしろ 市議会だより



「幣舞橋」佐藤あゆみさん(青陵中1年)

議会日程

6月臨時会

6/1 提案説明/委員会審査・採決/委員長報告/本会議採決

6/8 廃棄物処理対策特別委員会
6/12 石炭対策特別委員会
6/14 議会運営委員会

6月定例会 (会期10日間)

6/20 市政報告
提案説明
質疑・一般質問
6/21、22 質疑・一般質問
6/23、26、27 常任委員会審査
6/28 委員会採決
6/29 委員長報告
本会議採決

駅前周辺再整備に關し、本会議及び委員会で論議がありました。本会議では、再整備の必要性について質問があり、市長は、駅周辺を含む中心市街地の商業機能の低下や、都心居住人口の減少による空洞化が深刻になっている。また、2つの国立公園を擁する「観光都市」として拠点性を高めるため、駅周辺の再整備による活性化への取り組みが必要と考えている。鉄道高架と駅橋上化の2案をもとに駅周辺にとどまらず、中心市街地におけるランドデザインを描くとともに、市民へ事業費や市民負担、事業効果等の試算を公開し、意見を聞きたい。その上で、JRや国・道と協議しながら、今年度の秋頃をめどに事業手法を判断したいと答えました。



活性化への取り組みが期待されるJR釧路駅周辺

委員会で論議がありました。本会議では、再整備の必要性について質問があり、市長は、駅周辺を含む中心市街地の商業機能の低下や、都心居住人口の減少による空洞化が深刻になっている。また、2つの国立公園を擁する「観光都市」として拠点性を高めるため、駅周辺の再整備による活性化への取り組みが必要と考えている。鉄道高架と駅橋上化の2案をもとに駅周辺にとどまらず、中心市街地におけるランドデザインを描くとともに、市民へ事業費や市民負担、事業効果等の試算を公開し、意見を聞きたい。その上で、JRや国・道と協議しながら、今年度の秋頃をめどに事業手法を判断したいと答えました。

JR釧路駅周辺の再整備 ……秋頃をめどに事業手法を判断……

6月臨時会では、日中韓観光担当大臣会合開催に係る補正予算を原案どおり可決しました。
6月定例会では、本年度一般会計補正予算や自治体財政の充実・強化を求める意見書などを原案どおり可決しました。
本会議及び委員会では、活力創生釧路市集中改革プラン、丸井今井釧路店撤退問題などについて論議がありました。

検討するのであれば時間がかかると思われるが、着手の見通しはいつなのか質問がありました。
市長は、事業の実施に当たっては、補助事業の導入やまちづくり交付金などの活用もあるが、市民負担や市の財政状況などを見極め、十分な見通しを持って行いたいと答えました。

本 会

議

質疑・一般質問

6月20～22日

質問者 14人

〈共産党 大森昌子 議員〉

問 市立病院のがん緩和ケアの体制について聞きたい。

答 17年度に緩和ケアチームが発足し、緩和医療の推進母体として活動している。今後も、職員の研修派遣など、認定看護師の養成に努めたい。

〈市民連 宮田 団 議員〉

問 カラーユニバーサルデザインを推進するため、ガイドラインを策定してはどうか。

答 色覚に障がいのある人が、不便を感じない社会にすることは重要である。今後、他都市の事例を参考に、調査・研究し、策定したい。

〈阿寒ク 長村武祠 議員〉

問 将来のエネルギー対策として、「次世代エネルギービジョン」を策定できないか。

答 太陽光、氷雪等の次世代エネルギー活用を産学官連携で進めている。ビジョンの策定は、地域のエネルギー計画として、他地域の状況や地域の実態を踏まえ検討したい。

〈音別会 本城 洋 議員〉

問 音別地区の市有林を「市民の森」として、活用していく考えはあるか。

答 規模や整備面から「市民



市内音別町の「憩いの森」

の森」としてふさわしいが、十分認識されていないので、さらにPRしたい。

〈公 明 月田光明 議員〉

問 益浦地区への大型店出店問題に関し、適正な用途地域と店舗規模について、市長の見解を聞きたい。

答 用途地域を変更する場合でも住居系を基本とし、「第2種住居地域」か「準住居地域」が妥当で、店舗規模は1万㎡未満が適正と考える。

〈市政ク 藤原 厚 議員〉

問 雇用対策として、企業誘致を図ることが大切でないか。

答 雇用拡大のため条例改正を行うなど、コールセンターやIT関連企業の誘致を実現

させた。今後とも、他都市の事例調査や道との連携を強化し、企業ニーズに合わせた制度見直し、人材育成・確保など、効果的手法を検討したい。

〈くしろ 菅野 猛 議員〉

問 駅周辺まちづくりの一环として、駅舎を新市役所庁舎として整備する考えはないか。

答 庁舎移転はまちの機能や地域の状況を大きく変化させ、多額の費用を要する。また、市民との合意形成にもさまざまな手続きと多くの時間がかかるため困難である。

〈自新ク 戸田 悟 議員〉

問 西港島防波堤による「エコポートモデル事業」の推進を確実に進めていくべきと考えるが、どうか。

答 環境と共生する港湾として、20年度まで藻場としての実証試験を行う。全国の模範となる港湾整備事例として事業の進捗が図られるよう、国と事業を進めていきたい。

〈市民連 渡辺慶蔵 議員〉

問 新市総合計画は20年度からスタートするが、財政計画と整合性をとるべきでないか。

答 10年間の実施事業は、最も効果的で効率的な内容の検

討が必要である。毎年策定する実施計画においても、施策の達成状況や財政状況を見ながら、事業を決定したい。

〈共産党 鈴木義澄 議員〉

問 音別地区に、学童保育や乳幼児の一時託児施設を設置できないか。



音別町社会福祉会館(社会福祉協議会音別支所)

答 児童館開設は、既存の公共施設活用も含め検討したい。託児所設置は利用者数から難しいが、8月から社会福祉協議会音別支所で子育てサポートセンターを開設予定である。

〈阿寒ク 吉田守人 議員〉

問 釧路は「さかなのまち」であるが、単身赴任の方からは魚の新鮮さに欠けていたり、決して安くはないという声を聞

く。どう考えるか。

答 多くの市民や観光客は、釧路では四季折々に新鮮でおいしい魚が食べられると感じている。消費者自身が確かな目を養うことも重要であり、魚の見分け方や旬の時期など情報提供に努めたい。

〈共産党 梅津則行 議員〉

問 中心市街地の大型空き店舗を、子育て支援センターとして活用してはどうか。

答 まずは、中心部に比べ子供の多い地域に同センターや相談所が必要と認識している。

〈共産党 石川明美 議員〉

問 障害者自立支援法に関し、低所得者への福祉サービスの利用料を減免できないか。

答 既に、国ではサービスの形態ごとに負担軽減措置があり、市独自事業も実施している。これ以上の負担軽減は、法の趣旨からも難しい。

〈共産党 松永俊雄 議員〉

問 中心市街地の借り上げ公営住宅の建設見通しを聞きたい。

答 3月に行った公募では、事業者から2件の申し込みを受けた。現在、資金計画等の最終調整を行っている。

委員公会審査

4 常任委・2 特別委

6月8・12・23・26・28日

財政経済常任委員会

丸井今井の後継店舗として全体を運営できる核店舗を

丸井今井釧路店撤退後、後継の核店舗が決まらない場合、フロア単位での店舗誘致など柔軟な対応が必要でないか質問がありました。

市長並びに理事者は、店舗全体を管理できる核店舗の出店が望ましいが、改善の策として複数のテナントを誘致する可能性も考えられる。いずれにしても、総合的に店舗全体を運営し、トータル管理できる会社が必要であり、そのような核店舗誘致の実現に向け努力したいと答えました。

総務文教常任委員会

活力創生集中改革プラン 財政健全化へ向け達成目指す

「活力創生釧路市集中改革プラン」の策定により、来年度以降に見込まれる50億円の財源不足を解消することができるとの質問がありました。

市長は、8月中には同プランの策定を予定しているが、財政健全化に向けて、是が非でも達成しなければならぬ重要課題である。財政再建団体に陥らないためにも給与独自削減等の内部努力を行った上で、市民にも協力を求めながら、財政健全化に努めたいと答えました。

建設常任委員会

大型店出店予定地の用途変更店舗に限らない多様な活用を

益浦地区への大型店出店に関して、事業者からの具体的な出店計画の提出前に用途地域を「第2種住居地域」又は「準住居地域」への変更が妥当との判断は拙速でないか質問がありました。

市長は、大規模な当該未利用地の活用は、以前から検討

してきており、店舗に限らずスポーツ施設や事務所としての活用など、多様な土地利用が図られる住居系の用途地域が妥当と考えている。同時に、

益浦、興津地区の他の未利用地の有効活用や地域社会の活性化に寄与するものであると答えました。



大型店出店計画予定地(市内益浦)

民生福祉常任委員会

市立釧路総合病院の検診事業 医師不足で一部縮小

市立釧路総合病院では、検診事業のうち、人間ドックや企業検診、生活習慣病検診を19年度から縮小し、20年度に廃止することになったが、減

収対策を検討しているか質問がありました。

理事者は、各科の医師確保の見込みを集約した結果、増員は困難と見込まれることから、救命救急センターなどの使命を果たすことが重要であり、やむを得ず検診事業を縮小することになった。減収対策については、全体収入の中で検討していきたいと答えました。

石炭対策特別委員会

ユーザー確保に向けて海外炭と競合可能な炭価へ

19年度以降のユーザー確保に向けての取り組み状況について質問がありました。

理事者は、釧路コールマイン(株)では、現在のユーザーであるJパワーや北海道電力(株)に加え、地元の製紙会社へ積極的に営業活動を行っている。海外炭の価格や為替相場にもよるが、可能な限り炭価の引き下げに努め、価格面で競合

できるよう努めたい。また、海外炭と比べ緊急の需要に対する即応性をPRするなど、さまざまな要素を含めて交渉していきたいと答えました。

廃棄物処理対策特別委員会

6ℓ容量のごみ袋モデル事業で試験使用



家庭系生ごみ減容化モデル事業による収集(市内大楽毛地区)

指定ごみ袋の容量について、有料化実施前より単身者や高齢者などから、最小の10ℓ容量の袋でも大き過ぎるという声が寄せられていたが、この要望にどう対応するのか質問がありました。

理事者は、今年度から大楽毛地区で取り組む家庭系生ごみの減量に重点を置いたモデル事業で、6ℓ容量のごみ袋を試験的に使用する予定であり、その実績を見て検討したいと答えました。



8月撤退が決まっている丸井今井釧路店

平成18年第3回6月臨時会審議結果		○賛成 ×反対										
件名	審議結果	会派名 ()は議員数										
		市民連合議員団(6)	自由新政クラブ(5)	くしろ自民クラブ(7)	市政クラブ(5)	公明党議員団(5)	日本共産党議員団(5)	阿寒クラブ(11)	音別会(9)	阿寒クラブ(11)	音別会(9)	
市長提出	議案											
予算	18年度補正予算 一般会計(11,200千円、総額115,011,200千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成18年第4回6月定例会審議結果		○賛成 ×反対 △継続審査										
件名	審議結果	会派名 ()は議員数										
		市民連合議員団(6)	自由新政クラブ(5)	くしろ自民クラブ(7)	市政クラブ(5)	公明党議員団(5)	日本共産党議員団(5)	阿寒クラブ(11)	音別会(9)	阿寒クラブ(11)	音別会(9)	
市長提出	議案											
予算	18年度補正予算 一般会計(149,599千円、総額115,160,799千円)／老人保健特別会計(178,725千円、総額18,422,879千円)／介護保険特別会計(109,328千円、総額9,016,116千円)／病院事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	制定条例 阿寒町布伏内地区交通防犯会館条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一部改正条例 農業委員会に関する条例／公益法人等への釧路市職員の派遣等に関する条例／市議会議員その他非常勤職員等の公務災害補償等条例／乳幼児医療費助成条例及びひとり親家庭等医療費助成条例／音別町児童生徒医療費助成条例／障害者等援護旅費助成条例／阿寒町介護サービス事業実施条例／保育に関する条例／病院事業の設置等に関する条例／中小企業振興条例／新産業創造等事業促進条例／市立学校設置条例／消防団員等公務災害補償条例／消防団員退職報償金支給条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市税条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
財産	車両取得 除雪ダンプトラック 1台(31,342,500円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	工事請負 釧路港東港区城山物揚場改良工事その1(211,050千円)、その2(203,280千円)、西消防署音別支署・(仮称)音別コミュニティセンター建築主体工事(389,550千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	新たに生じた土地の確認・町区域の変更(平成15年十勝沖地震による災害復旧事業及び岸壁改良事業により新たに生じた浜町27番他に隣接する公有水面埋立地2,775.52平方メートルを確認し、本市区域内に編入するもの) 区域外道路(白糠町道白糠3号幹線)廃止の承諾	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
専決分	17年度補正予算 一般会計(119,174千円、総額71,314,195千円)／国民健康保険別診療所事業特別会計(繰入金の増額10,104千円)／動物園事業特別会計(市債の増額と繰入金の減額1,500千円)／市設魚揚場事業会計(企業債償還金の増額1千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	一部改正条例 消防団員等公務災害補償条例 市税条例及び都市計画税条例／国民健康保険条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	承認承認
議員提出	議案											
意見書	自治体財政の充実・強化を求める意見書／2007年度政府予算編成における義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書／クレ・サラ(消費者金融)の金利引き下げ等を求める意見書／JR不採用問題の早期解決を求める意見書／JR三島・貨物会社に係る支援策に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	道路整備に関する意見書	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
請願・陳情(継続審査中で引き続き「継続審査」となったものは除く)												
請願	最低賃金の引き上げ、改善を求める意見書の件	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不採択
陳情	「釧路文学館」の設置に関する件	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	継続
	イオン2号店の出店に関する件	×	△	×	×	×	×	△	×	×	×	不採択
議会に報告されたもの												
市長提出	専決処分報告3件(交通事故損害賠償額の決定等2件)／物損事故損害賠償額の決定等2件)／17年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書／17年度病院事業会計繰越明許費の繰り越し／17年度水道事業会計予算繰越明許費繰越計算書／17年度下水道事業会計予算繰越明許費の繰り越し／経営状況説明書8件(土地開発公社／西港開発埠頭(株)／助市民文化振興財団／助スポーツ振興財団／助北斗霊園／助公園緑化協会／助住宅公社／助釧路根室園産業技術振興センター／阿寒町土地開発公社の清算終了)／音別町土地開発公社の清算終了											完了
監査委員提出	監査報告書／例月現金出納検査報告書											完了

永年在職議員表彰
 全国市議会議長会総会で次の議員が表彰され、6月臨時会に先立ち、議長から表彰状が伝達されました。
 (議員在職20年以上)
 二瓶 雄吉

「林活議連」総会を開催
 釧路市議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟(会長 藤原 厚議員)の定期総会が6月29日、本会議場で開催され、17年度の事業報告や本年度の活動計画、予算案などが承認

されました。
 本会議を生中継
 定例会開会中は、本会議での質疑・一般質問等の模様を、市のホームページの「釧路市議会」の項目からアクセスし、ご覧になれます。(生中継)

なお、CATV(ケーブルテレビ)でもこれまでどおり放送します。
 公共施設では市役所1階ロビー／市立病院1階待合室／まなぼとと幣舞2階市民自由広場／コア鳥取／コアかがやき／鳥取支所／阿寒町・音別

町両行政センターの8カ所でご覧になれます。
 議会を傍聴しませんか
 市政を知る良い機会です。個人・団体などで、お越しください。次の9月定例会は、9月13日(水)午前10時から予定です。

行政視察報告

〈財政経済常任委員会〉 4月17日～20日 日田市(農業振興／林業振興) 大分市(水産業振興)	〈民生福祉常任委員会〉 4月17日～20日 世田谷区(国立成育医療センター) 藤沢市(国保ヘルスアップ事業) 広島市(広島県緩和ケア支援センター)	〈総務文教常任委員会〉 4月25日～28日 下関市(中高一貫教育) 北九州市(学校給食調理業務の民間委託)市立図書館への指定管理者制度導入の指定管理者制度導入)	〈建設常任委員会〉 4月25日～28日 小田原市(駅橋上化と駅周辺整備) 玉野市(耐震強化岸壁と旅客船埠頭)
--	---	---	---